

Uvanceとどろきスタジアム by Fujitsu 利用案内

Uvanceとどろきスタジアム by Fujitsu及び補助競技場はそれぞれ1周400mのトラックを有しており、Uvanceとどろきスタジアム by Fujitsuは8レーン補助競技場は6レーン（ホームストレートのみ8レーン）で練習が可能です。フィールド競技についても利用のルールが異なりますので、つぎのルールを確認して御利用ください。

■競技種目について

【Uvanceとどろきスタジアム by Fujitsu】

- ・トラック（水ごうを除く）を使用する種目、走り幅跳び（バックストレート側のピットのみ使用可）及び砲丸投げの練習ができます。
- ・ウレタン舗装保護のためトラック1・2レーンの使用はできません。また、芝生の整備を行っている場合は、砲丸投げの練習（砲丸投げピット周辺）以外インフィールド内への立ち入りはできません。

【補助競技場】

- ・トラック（水ごうはありません）を使用する種目、走り幅跳び、砲丸投げ、及びフィールドでのやり投げ、（※下記注意事項参照）の練習ができます。

■用具の貸出し等について

【Uvanceとどろきスタジアム by Fujitsu】

- ・走り幅跳びピット、砲丸投げピットを使用する場合、また、スターティングブロック、ハードル、砲丸、走り幅跳び整地用具一式の貸出しを希望する場合は、受付で申請手続きをしてください。終了時は元の場所に戻し、その旨を受付に伝えてください。
- ・ハードルを使用する場合は、8レーン（バックストレート側では7レーンも可）に限ります。
- ・スターティングブロックを使用する場合は、ホームストレート側は110mハードルのスタート地点、バックストレート側は第2コーナースタート地点に限ります。
- ・ハードル及びスターティングブロックの持ち込みは可能ですが、使用するレーン等のルールを守ってご使用ください。
- ・室内練習場ではスターティングブロックに限り使用ができます。

【補助競技場】

- ・走り幅跳びピット、フィールド（やり投げのみ）、砲丸ピットを使用する場合、また、スターティングブロック、ハードル、走り幅跳び整地用具一式の貸出しを希望する場合は、入り口横の窓口で申請手続きをしてください。終了時は元の場所に戻し、その旨を受付に伝えてください。
- ・ハードルを使用する場合は、6レーン、及びホームストレートの7、8レーンに限ります。

- ・スターティングブロックを使用する場合は、ホームストレート側の110mのスタート地点に限ります。
- ・ハードル及びスターティングブロックの持ち込みは可能ですが、使用するレーン等のルールを守ってご使用ください。

■その他

- ・トラック（レーン）、走り幅跳びピットなどを独占しての利用はできません。利用者同士ゆずりあってお使いください。
- ・トラックでの逆走は危険ですのでお止めください。
- ・スパイクの使用については、全天候型トラック用の平行ピン（長さ9mm以下）に限ります。（Uvanceとどろきスタジアム by Fujitsuでは、スタンド内及び館内でのスパイクを履いての通行は禁止です）
- ・タータン部分にテーピング等を貼った場合は、練習終了時に必ず剥がしてください。
- ・砂場（走り幅跳びピット）を使用した場合は、外に出た砂を掃き入れ、砂場の整備と後片付けを行い、砂場専用のカバーを被せてください。
- ・グラウンド内での飲食は水のみとします。

【Uvanceとどろきスタジアム by Fujitsu】

- ・芝生内への立ち入りはできません。
- ・バック・サイドスタンドのコンコースでの走行、練習はできません。
- ・スタンド内での飲食は可能です。

【補助競技場】

『やり投げ』を行う場合の注意点

- ・必ず指導者又は補助者を付けてください。単独での利用はできません。
- ・やりが刺さった跡は、きれいにならしてください。
- ・人工芝フィールドにはポールを立てるための設備が埋め込まれています。やりなどが当たると損傷する場合がありますので、事前に場所を確認してから御利用ください。
- ・人工芝の品質を極力均等に維持するために、二箇所のみやり投げエリアは均等に御利用ください。同じエリアに偏った御利用が長時間続くとコンディションに違いが発生する場合があります。

『砲丸ピット』を使用する場合の注意点

- ・必ず指導者又は補助者を付けてください。単独での利用はできません。
- ・使用後はとんぼで砂をきれいにならしてください。
- ・砲丸の貸出はございません。自身でご準備をお願いいたします。